

各 位

会 社 名   鋳研工業株式会社  
 代表者名   代表取締役社長   末永 幸紘  
                   (JASDAQ・コード番号 6297)  
 問合せ先   執行役員財務本部長   三輪 美之  
                   (TEL. 03-6907-7888)

### 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 10 月 13 日に公表いたしました、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想と実績との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想と実績との差異について

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績との差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,850	300	300	200	22.30
今回実績 (B)	7,448	71	69	△30	△3.35
増減額 (B－A)	△401	△228	△230	△230	
増減率 (%)	△5.1	△76.2	△76.7	—	
(ご参考) 前期実績 平成 29 年 3 月期	6,795	185	197	298	33.24

#### 2. 差異の理由

売上高は、主にボーリング機器関連において見込んでいた大口の機械本体の受注・販売がずれ込んだことにより前回予想比 401 百万円減の 7,448 百万円の実績となりました。

利益につきましては、売上高の減少に加え、ボーリング機器関連において特機（特別仕様の受注生産機）の手戻り・やり直し作業の発生や収益性の低い海外 ODA 入札案件の出荷が多かったことにより原価率が上昇したこと、新機種・新技術開発のための研究開発費等の固定費が増加したことにより、営業利益は前回予想比 228 百万円減の 71 百万円、経常利益は前回予想比 230 百万円減の 69 百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は△30 百万円の損失（前回予想は 200 百万円の利益）となりました。

以 上